厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

3 第２世代顔認証付きカードリーダーの導入費用の補助について

第２世代顔認証付きカードリーダーの導入費用の一部を補助します。
こちらの補助を活用のうえ、積極的に第２世代顔認証付きカードリーダーの導入をご検討くださいますようお願いいたします。

キヤノンマーケティングジャパン または リコージャパン を購入した場合の補助内容

- **顔認証付きカードリーダー：**
  販売価格の １/２（上限12万１千円）
- **資格確認端末（PC）：**
  販売価格の １/３（上限５万円）
  ※顔認証付きカードリーダーと同時導入の場合

パナソニック コネクト を購入した場合の補助内容

- **顔認証付きカードリーダー：**
  販売価格の半額にそれぞれ１/２と１/３を乗じた額の合計額（上限14万６千円）
  ※パナソニック コネクト製品は、資格確認端末一体型のため、他社製品とは補助内容が異なります。
- **外付けテンキー：**
  販売価格の １/２（上限１万１千円）
  ※顔認証付きカードリーダーと同時導入の場合

申請期限
令和9年2月1日

期限直前に申請され、万一内容不備等により再申請が必要となった場合、申請期限との兼ね合いから補助金を交付できかねる可能性もありますので、余裕をもって申請をお願いします。

補助金の申請には領収書等（※1）が必要です。領収書等を保管の上、期限までに申請を行ってください。
本体の購入費用以外（※2）は補助対象外となりますのでご留意ください。
（※1）領収書等は、システムベンダー・販売店への精算額や第２世代顔認証付きカードリーダー等の導入事実を確認するための書類です。見積書では精算額等の確認ができないことから、確認書類とは認められませんのでご注意ください。メーカーごとに該当する書類が異なりますので、詳しくは以下の二次元コードから医療機関等向け総合ポータルサイトにアクセスし、ご確認ください。
（※2）ネットワークの設定・工事費、顔認証付きカードリーダーや資格確認端末等の各種設定費用、レセプトコンピュータや電子カルテシステム等の改修費用、導入に際して購入した備品等。

補助の申請について詳しくはこちら
申請要件・手続・スケジュールは、二次元コードから医療機関等向け総合ポータルサイトにアクセスし、ご確認ください。

購入・お問い合わせ先

キヤノンマーケティングジャパン
購入方法：同社または顔認証付きカードリーダー導入元のベンダーへお問い合わせください。
問い合わせ：**ons-edge_sol@canon-mj.co.jp**
受付時間：9:00～17:30（土・日・祝日・年末年始・夏期休暇を除く）
オンラインショップはこちら

パナソニック コネクト
購入方法：同社または顔認証付きカードリーダー導入元のベンダーへお問い合わせください。
問い合わせ：公式サイト下部のお問い合わせフォームよりお問い合わせください。
お問い合わせはこちら

リコージャパン
購入方法：同社または顔認証付きカードリーダー導入元のベンダーへお問い合わせください。
問い合わせ：二次元コードからお問い合わせフォームにアクセスし、お問い合わせください。
お問い合わせはこちら

医療機関等向け総合ポータルサイト
最新情報・申請案内はこちらからご確認ください。
発行：厚生労働省　／　医療情報基盤・診療報酬審査支払機構

医療機関・薬局の皆さまへ

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

厚生労働省からのお知らせ

第２世代（次期）顔認証付きカードリーダーのご案内

現在ご利用中の第１世代顔認証付きカードリーダーは、医療機関・薬局での導入時期やメーカーに応じ、2026（令和 8）年 3 月末から順次、保守期限が到来しています。
保守期限が切れた後に顔認証付きカードリーダーが故障すると、マイナ保険証による受付に長期間支障が生じ、その間は窓口の職員と患者双方に負担がかかるおそれがあります。オンライン資格確認の安定運用のため、保守期限や各社の対応をご確認のうえ、第２世代顔認証付きカードリーダーへの買い替えもご検討ください。

本リーフレットでご案内していること

1. 第１世代 顔認証付きカードリーダーの 保守期限とご確認方法
2. 第２世代 顔認証付きカードリーダーの アップデート内容と各メーカーの特徴
3. 第２世代 顔認証付きカードリーダーの 導入費用の補助について

第２世代顔認証付きカードリーダー



キヤノンマーケティングジャパン
「Hi-CARA2」



パナソニック コネクト



リコージャパン
「Caora 2」

厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare

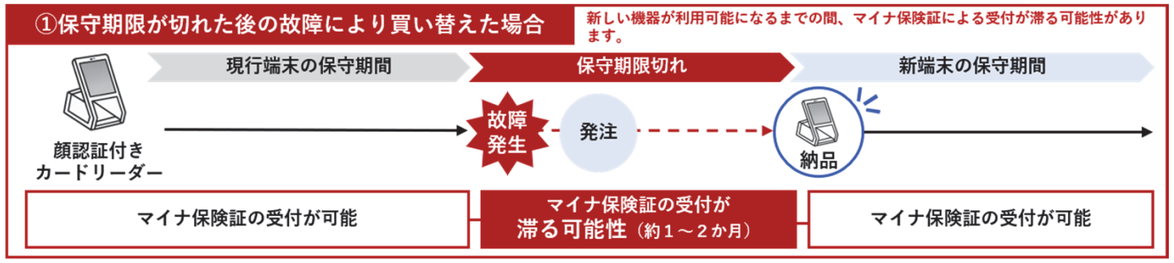
1 第１世代顔認証付きカードリーダーの保守期限とご確認方法

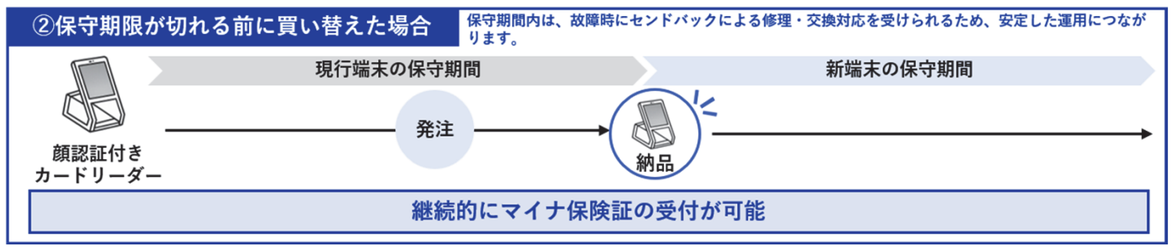
現在ご利用中の第１世代顔認証付きカードリーダーについて、**2026年3月末より順次保守期限が到来しております**。保守期限到来後は、メーカーによっては故障時の修理対応や機器交換が受けられない場合がございます。オンライン資格確認の安定運用のため、第２世代顔認証付きカードリーダーへの買い替えもご検討ください。

※保守期限が切れると、故障時にマイナ保険証の受付が長期間滞る可能性がございます

・保守期限が切れた顔認証付きカードリーダーが故障した場合、新しい機器が届くまで１～２ヶ月程度要することがあります。

機器故障時等の資格確認方法はこちら





第１世代顔認証付きカードリーダーにおける保守期限の確認方法

お問い合わせの際は、シリアル番号を必ずご確認のうえ、お問い合わせください。



パナソニック コネクト『XC-STFR1J-MN/XC-STFR2J-MN ※製品番号』

最短保守期限　2026年3月31日

シリアル番号確認方法：背面のシールに記載の「製造番号」

お問い合わせ先：保守期限は二次元コードのチャットボットよりご確認いただけます。

営業時間：9:00～17:30（土・日・祝日はメール受付のみ）



富士通Japan『Caora』

最短保守期限　2026年9月30日

シリアル番号確認方法：底面シール「SER.NO.（DEV.ID.）」後ろ10桁

お問い合わせ先：0120-924-524 / fjj-caora-qa@ml.jp.fujitsu.com

営業時間：9:00～17:00（土・日・祝日・年末年始を除く）



キヤノンマーケティングジャパン『Hi-CARA』

最短保守期限　2026年9月30日

シリアル番号確認方法：裏面内側シール「S/N」後ろ8桁

お問い合わせ先：Hi-CARA保守期限確認サイトは二次元コードからご確認いただけます。

営業時間：9:00～17:30（土・日・祝日・年末年始・夏期休暇を除く）



USEN-ALMEX『Sma-paマイナタッチ』

期限設定なし

保守契約済みの医療機関・薬局については、現時点で保守対応期限を設けていません。

シリアル番号確認方法：マイナタッチ底面貼付のステッカー

お問い合わせ先：0120-346-400 / mynatechsupport@almex.jp

営業時間：365日24時間対応



アトラス情報サービス『EXC-9000』

最短保守期限　2027年9月30日

シリアル番号確認方法：製品本体・保証書に記載

お問い合わせ先：06-6946-2488 / exc-9000@atlas-is.co.jp

営業時間：9:00～20:00（土・日・祝日・年末年始を除く）

第２世代（次期）顔認証付きカードリーダーのご案内

厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare

2 第２世代顔認証付きカードリーダーのアップデート内容と各メーカーの特徴

第２世代顔認証付きカードリーダーでは、現行機（第１世代）から主に次の6点の機能が向上・改善しています（メーカーによって詳細の仕様が異なります）。

第2世代における主なアップデート内容

患者の操作性が向上（音声案内、テンキー搭載）

・目視で確認することが難しい患者等でも、表示内容を音声で確認。※暗証番号や受給者証名などは読み上げません。

・タッチパネルの操作に加えて、テンキーでの操作が可能です。さまざまな患者が利用しやすいよう、テンキーの搭載を強く推奨しています。

※テンキー非搭載モデルを購入される場合は、タッチパネルの操作が難しい患者への支援が必要になります。現在ご利用中の顔認証付きカードリーダーも含め、テンキーを搭載していない機種で受付をされている場合は、患者の状況に応じて、職員においては「目視確認モード*を起動し、職員がマイナ保険証の券面で本人確認を行った上で、マイナ保険証を顔認証付きカードリーダーに置き、その後の同意等の確認画面に進める」「画面上に表示される内容を患者に伝えた上で、患者の指示に基づき、タッチパネルでの操作を補助していただく」等を行ってください。 *通常の顔認証に代えて「職員の目視による本人確認」を実施できる機能

本体のみでスマホのマイナ保険証に対応

・マイナンバーカードの機能を載せたスマホに対応。顔認証付きカードリーダー本体にスマホをかざして受付できます。

ネットワークエラー時の自動接続を実行

・一部のネットワーク障害や資格確認端末のOS再起動など外部の影響を受けても、自動で再接続。再起動の煩わしさをできるだけ減らし、受付の停止を防ぎます。

顔認証の通りやすさが向上

・顔認証の精度が上がり、本人の顔認証成功率が向上。顔認証の失敗を減らし、受付の負担を軽減します。

エラー発生時のお知らせ機能を搭載

・顔認証付きカードリーダーのみで解決できないエラー時に、音やライトでお知らせ。対応漏れを防ぎます。

画面・状態の分かりやすさ

・高コントラスト・大きめボタンで、誰でも操作しやすい画面設計。ユーザビリティが向上しました。

各メーカーの特徴

キヤノンマーケティングジャパン「Hi-CARA 2」

詳細はこちら

患者にやさしく、受付の負担を増やさない「多様な利用者に配慮した」「ユニバーサルデザイン」



■ テンキー一体型で、多様な方が使いやすいユニバーサルデザイン。暗証番号入力時のプライバシーにも配慮

■ 受付側からも状態が分かる大型LEDランプ搭載

■ 届いたその日に、自分で設置できる（手順書・手順動画あり）
※資格確認端末の入れ替えが発生しない場合のみ

■ 操作部が取り外せて、車椅子・小柄な方にも高さを合わせて対応

■ 現行機（Hi-CARA）と混在・最大4台まで接続が可能

■ テンキー一体でも省スペースで置き場所に困らない

パナソニック コネクト

詳細はこちら

資格確認端末の内蔵で受付を省スペース化、スマホのマイナ保険証にも対応



■ 資格確認端末を内蔵。受付への設置が本機1台で完結する独自設計で、省スペース化に貢献

■ メガネ・マスク※をしていても安定して顔認証
※マスクを深く着用等、顔の特長が十分に捉えられない際は、顔認証ができない場合あり

■ 扱いやすい操作画面。高齢者の方でも見やすい・わかりやすい画面デザインを追求

■ カードを無造作に置いても自然に正しい位置に収まる設計

■ 背面インジケーターが障害発生時も音声やランプで素早くお知らせ

※パナソニック コネクト社製のテンキーはオプション販売となります。テンキーは、カードリーダーと同時に申請した場合に限り補助対象となるため、ご注意ください。

リコージャパン「Caora２」

詳細はこちら

さらに見やすく、さらにコンパクトに。もう迷わない、考える前に手が動く認証体験



■ ディスプレイサイズを5インチから7インチにサイズアップ。「大きく、分かりやすい」操作画面

■ スマートフォン読み取り部は最下部に広く配置、スマートフォンの機種を問わずかざしやすく

■ 現行機（Caora）と混在・最大4台まで接続が可能

■ 操作箇所を光でお知らせ。初めての方でも安心して使用可能

■ 設置面積は現行Caora比で約37%削減し省スペースを実現

※リコージャパン社では、令和9年5月ごろにテンキー搭載モデルが発売予定です。テンキー非搭載モデルを購入された場合、後からテンキーを付けることはできませんので、ご注意ください。